

1 豊かな心

具体的な内容		自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員(学校評議員)のコメント
思いやりの心を持ち、互いの良さを認め合いながら、集団生活のルールを守り、協力して楽しい学校生活を送っている	前期	おおむね良好	良好	全校児童が仲良く力を合わせて活動している姿をよくみかける。また、上学年の児童が下学年児童の世話をしている姿もよくみかける。これが平元小のよさであり、今後も継続して欲しい。 保護者アンケートの自由記述では、毎回挨拶についての厳しい意見があるが、どちらが先に声を出すかが大切なことではない。継続して子どもたちと関わっていれば別の見方ができるのではないかと思われる。挨拶は、全般的によくなってきていると感じている。
	年度	良好		
評価指標		主な取り組み		自己評価B 前期 年度
①思いやりの心と自律性の育成(いじめゼロ)		道徳教育の充実(道徳コーナー)、学校生活アンケート、あいさつ運動		3 4
		正しい言葉遣い、集団生活きまりの徹底、身なり・礼儀等		3 3
②関わる力と主体性の育成		縦割り班活動、異学年交流活動、地域活動、二中学区連携		4 4
		学級での係活動 児童会活動 委員会・クラブ		3 4

学校の改善策

【前期→後期】

- ①それぞれの学年で友達のよさを認め合う活動(帰りの会等)が設けられている。今後も続けていきたい。また、それぞれのを共有し合う場を設けていきたい。
- ①朝のあいさつは個人差はあるものの、全体的に元気よくあいさつできる児童が多い。今後は、「こんにちは」「ありがとう」なあいさつ以外でも、コミュニケーションの手段としての言葉を大切さを児童に伝えたり、より意欲的に取り組めるようなあいさを計画していきたい。
- ①学校生活アンケートを定期的に行い、それをもとに児童を語る会を実施し情報を共有できたのはよかった。
- ②児童会活動では、全校が仲良くなれる集会(仲良し集会等)が児童主体で行われている。今後もみんなが仲良くなれる集を後期の委員会で開催したい。
- ②全校縦割りでの清掃や外遊び、ペア学年での花壇作業やアップル活動と異学年交流を充実させることができた。高学年学年の面倒を見ることで成長でき、また、協力する姿が具現化されているので、今後も異学年交流の時間を大切にしていきたい。

【後期→次年度】

- ①あいさつについては、児童アンケートで肯定率が96%と高い値である。これは、児童会による「朝のあいさつ運動」や「あいさつワールドツアー」など、児童の自主的な活動による成果であると思われる。次年度も、児童が自分たちの生活をよりよくしていこうとする自主的な活動を進めるために、教師側で日々、生活の課題に気付かせたり、アイデアを共に考えていく活動をしていきたい。反面、保護者アンケートの結果は前期より3%ダウンしている。どこでも誰にでもあいさつができるようにすることが今後の課題であるが、改善策としては、声かけの人にアンケートを行ったり、感想を書いてもらったりするなど、地域を巻き込んだあいさつ運動をしていくことや、校内では「NO1ポスト」を設置し、子ども同士で評価し合うことを通して、お互いに高め合う活動が考えられる。
- ①身なりや礼儀についての保護者アンケートでは、他の項目と比べると低い値となっている。言葉遣いや礼儀については、毎日の授業の中で培われる部分が大いと思われる。あいさつ、礼、返事などの礼儀とともに、相手と折り合いをつけたり、相手に共感したりする話を話し合い活動等を通して意識して取り組んでいきたい。また、適切な行動の指標を指導する目的としてのソーシャルスキルトレーニングや周りと上手に関わっていけるようになるためのグループエンカウンターなどの活動も学級で取り入れることも有効と思われる。

【各種データ】

保護者アンケート

		前期		後期	
		平均	肯定率	平均	肯定率
①	子どもは、楽しく学校に通っている。	3.6	96	3.6	95
②	子どもは、学校・家庭・地域で挨拶している。	3.2	90	3.1	87
⑨	子どもは、話す相手や場に応じて、正しい言葉遣いをする事ができている。	2.9	73	2.9	75
⑧	子どもは、基本的な生活習慣(時間、身なり、歯みがき、整理整頓)を身に付けている。	2.9	77	2.6	65
④	教職員は、子供をよく理解し、一人一人の悩みや相談に真剣に対応している。	3.3	88	3.3	88
⑥	学校は様々な行事が充実しており、子どもたちが活躍する場となっている。	3.6	99	3.6	99
⑧	学校では、いじめや不登校のない学校づくりに努めている。	3.1	85	3.2	87

児童アンケート

		前期		後期	
		平均	肯定率	平均	肯定率
①	先生や友達、地域の人に進んで明るくあいさつをしていますか。	3.5	95	3.4	96
②	名前を呼ばれたときに、元気よく返事をしていますか。	3.3	79	3.3	87
③	学校内の生活のきまりを守っていますか。(時間、服装、歩き方、遊び方など)	3.2	82	3.5	96
④	ふだんの生活で言葉を大切に使っていますか。(くさん付け、ていねいな言葉)	3.5	93	3.4	90
⑤	縦割り活動や係活動、委員会活動などを自分から進んでがんばっていますか。	3.6	89	3.7	96
①	学校は楽しいですか。	3.4	86	3.6	91
②	いじわるやわがママをしないで、みんなのことを考えて行動していますか。	3.4	88	3.4	92
③	当番や係でなくても、気がついたときはみんなのためになることをしていますか。	3.3	84	3.4	91
④	友達のがんばりや良いところを見習い、悪いところは注意してあげていますか。	3.4	84	3.4	88
⑤	親切に人と接したり、困っている人に手を貸したりしていますか。	3.5	92	3.5	98
⑥	子ども会や地域などの行事にも進んで参加していますか。	3.5	86	3.6	90
⑦	困り事があると、先生や友だちに相談しますか。	3.2	81	3.3	82

自己評価A及び外部評価の評価区分

○きわめて良好
○良好
○おおむね良好
○やや不十分
○努力を要する

自己評価Bの評価基準

5	実現状況は極めてよく意識も高い/達成率91%以上、前年度比108%以上
4	実現状況は良好で意欲もある/達成率80~90%、前年度比103~107%
3	実現状況は概ね良好/達成率60~79%、前年度比98~102%
2	実現状況はやや不十分で取り組みが不安定/達成率50~59%、前年度比93~97%
1	実現状況は不十分で努力を要する/達成率49%以下、前年度比92%以下